

No.	028	—	1001	事務事業名	愛媛プロスポーツ応援事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	川内公民館	係名	公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	5 生涯スポーツの振興		主要施策	(4) スポーツ活動の普及促進				
	事業の対象	市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	プロスポーツの応援を通じて市の特産品の販売や情報発信を行います。			今年度	プロスポーツの応援を通じて市の特産品の販売や情報発信を行います。						
	活動内容	①	J2マッチシティ東温市の日応援事業(愛媛FC)			④							
		②	J2マッチエリア松山広域デー応援事業(愛媛FC)			⑤							
		③	中予広域の日応援事業(愛媛MP)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
		J2マッチシティ参加者	参加人数		人	目標	15,000	15,000	15,000	15,000			
			実績	4,048		3,865							
J2マッチエリア参加者		参加人数		人	目標	15,000	15,000	15,000	15,000				
					実績	6,060	4,209						
中予広域の日参加者		参加人数		人	目標	2,000	2,000	2,000	5,000				
			実績		1,422	2,485							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育			費				
	直接事業費	平成 25 年度決算		平成 26 年度決算		平成 27 年度予算		備考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	55 千円		72 千円		62 千円						
		一般財源	196 千円		259 千円		263 千円						
		計(A)	251 千円		331 千円		325 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.397 人	2,419 千円	0.397 人	2,387 千円	0.397 人	2,391 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		2,670 千円		2,718 千円		2,716 千円						
一次評価者	公民館係	総合評価点	C	必要性	1	有効性	2	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	愛媛FC、愛媛県民球団それぞれが企業努力をすべきあると考えます。												
有効性	この事業の目的を考えた場合、商工観光担当課が東温市のアピール方法や特産品の紹介などを中心となって行うべきと考えます。												
達成度	目標入場者が下回っているため、多くの人に来てもらえるよう企業サポートしいと考えています。また、職員全員が自分のこととして応援する姿勢が必要だと考えます。												
効率性	県プロスポーツ振興協議会の助成金は少なく、財政的に厳しいものがあるものの事業を実施することにより、東温ブランドの周知が図られています。												
当面の課題	観客動員数が減少しています。												
改 革 画	市として応援するのであればまず職員一人一人が率先して、チケット販売等に協力すべきだと考えます。また、管理職には企業訪問をしてチケット売り上げに協力してもらうのも効果的と考えます。なお、プロスポーツを東温市のアピールの場と考えるのであれば、その窓口を公民館が行うのは無理があると思います。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	1	有効性	2	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	事業実施等により、本市のイメージアップや全国に向けた情報発信による幅広い効果は期待できることから、引き続き支援を行う必要はあります。より多くの市民等が応援デーに参加できるよう、民間企業の協力体制を含めた効果的なチケットの販売方法を検討してください。												

No.	028	—	1006	事務事業名	川内公民館管理事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	川内公民館	係名	公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(2)生涯学習関連施設の整備充実・機能強化				
	事業の対象	施設利用者				根拠法令	社会教育法						
	事業の目的	最終的	施設利用者が安全、快適に使用できるように、維持管理に努めます。				今年度						
	活動内容	①	川内公民館施設管理業務				④	川内公民館備品管理業務					
		②	川内公民館運営業務				⑤	川内公民館清掃業務					
		③	川内公民館施設利用受付業務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標		
		学習・活動（趣味講座）をしている人の割合（成人）		主催事業以外での利用者数／延べ利用者数			%	目標 95	95	95	95		
一日当りの利用者数		延べ利用者数／（開館日数×公民館数）			人	目標 120	120	120	120				
						実績 98	94						
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育						
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	14,287 千円	13,526 千円	14,268 千円								
	計(A)	14,287 千円	13,526 千円	14,268 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.002 人	6,061 千円	1.002 人	6,106 千円	1.002 人	6,025 千円					
		臨時職員工数・経費	1.698 人	3,182 千円	1.698 人	3,197 千円	1.698 人	3,299 千円					
	全体事業費(A+B)		23,530 千円	22,830 千円	23,592 千円								
一次評価者	公民館係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	生涯学習の拠点として必要不可欠です。												
有効性	生涯学習推進において、施設管理は必要です。												
達成度	活動の場として提供できています。												
効率性	公民館の維持管理費コストのため、最小限の人数で行っています。（図書館業務兼務）												
当面の課題	老朽箇所の修繕を計画的に進めていく必要があります。												
改修計画	改修計画を作成し、公民館の円滑な管理運営を図っていきたいと考えます。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	修繕計画の確立により優先度を明確にして修繕を進めてください。空調設備の改修工事については、ESCO事業等により事業費のコスト削減に努めてください。												

No.	028	—	1011	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	さくら講座開催事務	公的関与	1				
PLAN	課名	川内公民館	係名	公民館係	電話番号	089-966-4721	メールアドレス	kawauchikoumin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(5) 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供				
	事業の対象	市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	住民が生涯にわたって主体的に学んでいけるよう、学習ニーズに対応しながら、さまざまな場面において住民の学習を支援します。				今年度						
	活動内容	①	郷土の文化財めぐり				④	防災知識を高める講座					
		②	地産地消を目指した料理教室				⑤						
		③	季節に合わせた手づくり工作										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標		
		講座参加者の満足度		生涯学習機会が充実していると思う住民割合			%	目標 100	100	100	100		
						実績 100	100						
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育 費						
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	68 千円	55 千円	84 千円								
	計(A)	68 千円	55 千円	84 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.016 人	97 千円	0.016 人	98 千円	0.016 人	96 千円					
		臨時職員工数・経費	0.005 人	9 千円	0.005 人	9 千円	0.005 人	10 千円					
	全体事業費(A+B)		174 千円	162 千円	190 千円								
一次評価者	公民館係	総合評価点	C	必要性	4	有効性	1	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	生涯学習の場を提供し、市民のニーズに即した講座の開設により、教養を高めていくことは必要です。												
有効性	事業がマンネリ化しており、開催方法等について検討する必要があります。												
達成度	次年度以降も開講してほしい意見も多く、受講者の満足度は高いものとなっております。												
効率性	実施した講座によっては定員割れする講座もあることから、開催する講座内容の検討をする必要があります。												
当面の課題	事業がマンネリ化しないよう参加者が、どのような講座を希望しているのか把握し、参加層の広がり努める必要があります。												
改 革 画	市民アンケートや、講座修了の際にアンケートを実施します。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	4	有効性	1	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	市民ニーズの把握により、内容の充実と魅力ある講座の運営について検討してください。												

No.	028	—	1012	事務事業名	社会教育施設管理事業	細事務事業名	滑川野外活動研修施設管理	公的関与	6				
PLAN	課名	川内公民館	係名	公民館係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	3 青少年の健全育成		主要施策					
	事業の対象	利用者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	青少年の健全育成を図るため、野外活動施設の適切な管理運営に努め、利用者に不都合なく安全に利用してもらう。				今年度						
	活動内容	①	研修棟・炊事棟・キャンプ場の施設管理業務				④						
		②					⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標		
		利用者	利用者数			人	目標	—	—	700	940		
			実績	—	435								
						目標							
						実績							
						目標							
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費			
	直接事業費		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	3 千円	10 千円								
		一般財源	0 千円	376 千円	556 千円								
	計(A)	0 千円	379 千円	566 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.150 人	914 千円	0.150 人	902 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		0 千円	1,293 千円	1,468 千円								
一次評価者	公民館係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	1	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	青少年の健全育を図る施設として重要な施設です。												
有効性	広域観光資源として、地域の活性化を図ることができます。												
達成度	利用者数はPR不足により目標数に到達していないことから、地元との連携を図り利用者の増加に努める必要があります。												
効率性	管理については、地元で施設管理委託等を行い、経費節減が図れています。												
当面の課題	施設の利用者の増加を図るとともに、研修棟の利活用について検討する必要があります。												
改訂計画	地元の協力体制により野外活動プログラムを策定し、広く周知し利用者の増加に努めたいと思います。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	1	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	市内小中学校等の利用者の増加を図るため、送迎バスの運行等の支援など検討を行なってください。												